

瀬戸内産業の再生強化

国際人材を採用・育成 丸本氏 4年で200社を誘致 藤部氏 収益力が意識を高める 山田氏

「さきほどから産学連携の意義が指摘されています。山田 宇部興産の光触媒技術が「第4回ものづくり日本大賞」特別賞を受賞した。当センターはこうした大企業の特許を使って、地域のモノづくり振興を進めようと考えている。山口県産業技術センターは中堅・中小企業向けに仕事をしており、補助金の獲得を含めて地域振興をしっかりと行っていく。」



山口大学長

丸本 卓哉氏

「産学連携と人材育成の意義を丸本学長が示されました。県としてのお考えを聞かせて下さい。」
藤部 瀬戸内産業の再生を、1次から3次までバランスのとれた産業力を強化する。港湾や道路のインフラ整備はもちろん、企業誘致も進める。その上で産学連携をしっかりと進めていくことが県の産業力強化に必要なことだ。新たなアイデアやユニークな技術は企業の研究レベルだけでなく、大学の研究室にも多くある。このシーズをうまくニーズにマッチングさせることが産学連携の必須アイテムだ。特許戦略などの問題もあるとは思いますが、産学連携でイノベーションが連続的に起きるような支援連携システムを作る。」
山田 県は200社を企業誘致するという目標を立てていた。いつまで

た。外国の研究所に在籍して優秀な成果を挙げた人が対象だ。今のところ外国人はいないが、いずれは外国人も入ってくるだろう。今後は異文化理解が進んだ人材を育成する。どれだけ語学ができるも国内にいてはグローバル人材と呼べない。大学に国際人があふれ、地元定着してもらえよう5年10年先を見据えて活動する。」

技術向上が競争を増す 久保田氏

就労体験は長期間必要 杉野氏

「具体的な提案が出さないと。産業界として」

久保田 新しいことを

大学と進めることは一つの方法だ。日本が生き残るには従来の事業を磨き上げ、競争力を増していくことも大切。一方で港湾や工業用水の整備などのインフラは民間企業ではできない。これら一つひとつを整え、トータル力を上げていかなければ海外との競争に勝てない。」
藤部 基本は既存産業力の強化。そのための港湾や道路整備は行政の役割。企業が地元に残り、投資していただけるよう

なインフラ整備は基本中の基本として心がける。」
杉野 産学連携は99年から行っている。これまで商品化も4件行っている。産学連携で一緒した大手企業からは、全く違う仕事をいただいたこともある。大卒学生が当社に入社した場合は将来社長候補になる。ただ職人を育てるには10年かかる。工業高校を卒業した学生を10年かけてようやく一人前にしている。インターンシップで毎年数人が当社に来るが、短い

に、どの地域に誘致する計画なのか。また山口県の強みとは何か。」
藤部 設備投資も含めて4年間で200社の企業誘致を目標にしている。単なる企業誘致ではなく、産業誘致、産業集積になるような戦略を考えていきたい。各企業の計画、技術力、企業側の投資のニーズも聞く。」
山田 瀬戸内沿岸にはプラントメーカーが立地し、付随するメンテナンスメーカーも多くあり進出企業とマッチングする。また企業OBの方に来ていただいて、こんなことをやりたいというシナリオを作ってもらい、それを現実にする。試作で収益があがらないうちに、金融機関とも連携して素早く事業化できるようにする。これらの取り組みが地域のマインドを高めることになる。」

コネクションを使ってお互いのコミュニケーションを高めたいければ、県内企業の海外進出時に有用ではないか。」
丸本 本学は海外に同窓会を持っているが、今まで国立大学はそうい取り組みを行ってこなかった。現地を訪問して卒業生に声をかけると皆喜び、集まってくる。これは本学だけでなく県の宝携の成果だ。」
藤部 マレーシアやインドネシア、ミャンマーなどは県内企業の有望な進出先になるのではないかと。政府要人に知人がいないと。特に法整備が遅れている地域は人間関係が大事になる。一提案や注文などさまざまな意見をいただきたいと思います。」

藤部 産業界、大学、支援機関いずれもが県の持つ技術力、産業力をブラッシュアップしていきたいという熱い気持ちが伝わった。国も経済の再生なくして日本の再生はないと言っている。山口県が産業再生のモデル県となるよう皆さんと協力して頑張っていきたい。一本目はどうもありがとついでいきました。」



アルモールド社長 杉野 修二氏

電気は太陽光エネルギーで創る時代。

Technology Revolution
住宅・公共・産業用太陽光発電メーカー

cic 長州産業株式会社

本社工場/〒757-8511 山口県山陽小野田市新山野井3740 TEL:0836-71-1033
広島工場/〒723-0134 広島県三原市新郷2丁目1-1-20 TEL:0846-66-4661
九州工場/〒823-0003 福岡県東区若市本城1592-47 TEL:0949-32-1031
http://www.choshu.co.jp

フルカスタム対応 YCAM3D
三次元画像計測システム～形をそのまま記録します

超小型画像処理装置 YJC-3RB

- ✓位相シフト法により奥行き方向に数10μm程度の精度で計測可能
- ✓ワークサイズや精度等、要求仕様に合わせたカメラ、レンズ選定が可能
- ✓簡単なカメラキャリブレーションですぐに使える
- ✓自由度の高いプロジェクト配線～ハレーション対策が容易

株式会社 **YOODS** TEL:083-976-0022 FAX:083-976-0023
http://www.yoods.co.jp/

キハラの乾燥で、感動。

「薪」を主燃料とした、
全国初の乾燥機開発に取り組んでいます。
(特許3件出願中)

薪の自動供給、全自動温湿度制御で燃費・CO2排出量ともに99%オフ！

http://www.kiharaworks.com
地域の農林水産物を乾燥加工で商品化をお手伝い致します！

株式会社 **木原製作所** 本社・工場 〒754-1102 山口県山口市秋穂西3106-1 FAX:083-984-2177 083-984-2211

地球環境を思いやり、品質第一で、
お客様との絆を大切にする企業であり続けます。

ISO14001・ISO9001 認証取得

- 鉄リサイクル事業(鉄・非鉄屑のリサイクル)
- 高機能樹脂事業(樹脂コンパウンドの製造・販売)

(鉄リサイクル事業部・本社)
〒745-0802 山口県周南市大字栗屋786番地の1
TEL 0834-36-0018 FAX 0834-36-0008

(高機能樹脂事業部)
〒746-0104 山口県周南市大字米光字岡本754番地61
TEL 0834-66-0088 FAX 0834-66-1234
http://www.y-ichikin.co.jp/

フォークリフト荷扱い時の安全対策・破損事故防止に！

フォークリフト用
着脱式滑り止めマット **すべらんマット**

黒ゴムの5倍以上の摩擦力を誇り、坂道の移動も安心！
マグネット式のため着脱が簡単で、ズレも抑制！
厚さ4mm(凹凸なし)で、耐摩耗性も抜群！

物流効率化に貢献する提案型梱包材メーカー **兼子産業株式会社**

[本 社] 山口県光市室積東ノ庄10-1 TEL:0833-79-2000
[名古屋事務所] 愛知県半田市瑞穂町6-4-10 TEL:0569-26-3881
[東京営業所] 東京都千代田区麹町6-2-6 麹町ビル5F TEL:03-4330-8809

山口県産業技術振興奨励賞
「山口県産業技術センター理事長賞」受賞

養生マット「多機能フィルター」

斜面防災の
ニューリーダー

多機能フィルター株式会社
〒744-0061 山口県下松市葉山2丁目904-16
TEL 0833-46-4466
http://www.takino.co.jp/

地域と世界に開かれた拠点大学を目指して

1845年の私塾「山口講堂」創設以来、地域の高等教育研究を担う大学として歩み続け、2015年(平成27年)には創設200周年を迎えます。
急速なグローバル化の進展の中、これからの時代の要請に答えるための拠点大学としてさらなる飛躍を目指します。

【教育】
山口大学が目指す
【共育(きょういく)】
【研究】
【社会連携】

「発見しはぐくみ・かたちにする 知の広場」の創造を理念に掲げ、地域社会や国際社会の発展に貢献できる人材の育成に力を入れています。
世界トップレベルの研究から生まれてくる研究成果を通じて、社会へ貢献していきます。

吉田キャンパス 〒753-8511 山口市吉田 1677-1 083-933-5000(代)
小倉キャンパス 〒755-8505 宇部市小倉1-1-1 0835-22-2111
常盤キャンパス 〒755-8611 宇部市常盤2-15-1 0835-25-3005
http://www.yamaguchi-u.ac.jp/

スピード重視会社(事務はすばやく/船・トラックゆくり...)

徳山海陸運送株式会社

とくやまがいりく 検索

厚生労働省通達済 一国土交通省 新技術活用システム NETIS登録 (登録番号CG-100016-A)

シールドサクシオン® 工法
安全なアスベスト飛散防止工法

■シールドサクシオン工具
固定釘を引き抜き、屋根材の破片やアスベスト粉塵を吸引。

■トラップボックス
釘や大きな破片を分離回収。

■クリーンルーム用掃除機
微細な粉塵、飛散するアスベストをULPAフィルタで捕集。
※ULPAフィルタ:粒径が0.15μmの粒子に対して99.9995%以上の粒子捕集率を持つ。

株式会社 コトガワ
〒759-0204 山口県宇部市大字妻崎開作140-1
TEL: 0836-41-8148 FAX:0836-41-8477